

Weekly コラム

平成 28 年 1 月 12 日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4 号館 4 階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

水 ス ト レ ス

地球の表面の 3 分の 2 は水で覆われており、約 14 億㎤の水があると言われています。ただ、その水の 97% は塩分を含む海水で、残り 3% の淡水も多くは氷雪や氷河の形態で存在しており、利用はできません。さらに残りの液体状の水のうち、ほとんどは地下水として地中深くに浸透しているため、人間が利用可能な淡水は 0.01% しかないのですが、そんな事実が、今後引き起こすかもしれない事態をご存知でしょうか。

国際連合教育科学文化機関(UNESCO)の 2003 年の発表によりますと、世界で約 7 億人が水不足や安定的に水を利用できない状態の「水ストレス」下で生活しています。[水ストレス]とは、人間活動に要する水資源量の 1 人当たりの年間使用可能水量である 1,700㎥を下回る状態を指す言葉です。さらに、1,000㎥を下回る場合は「水不足」、500㎥を下回る場合は「絶対的な水不足」の状態とされています。国連食糧農業機関(FAO)では、世界的な人口の急増が、2025 年に 28 億人の水ストレスの状況をもたらすと予測しています。

今年一年を振り返ってみても、水ストレス、水不足、絶対的な水不足に陥っている国があります。今年の初めにはブラジルのリオデジャネイロが深刻な干ばつに見舞われており、ダムの水位が発電可能レベルを下回り、主要発電所 4 ケ所のうち 1 ケ所が操業を停止しています。また 6 月には韓国の一部地域で干ばつによる水不足を理

由に、計 5419 人が給水制限の対象となりました。

また、人工増加が著しい中国、インド、フィリピンでは、水の需要が供給を上回り、すでに水ストレス、水不足状態に突入しています。それに中国は、世界人口の 20% を占めていますが、水の資源量は世界のたった 5.2% しか存在していません。7 大河川の 8 割が飲料不適で、黄河のおよそ 5 割が水質汚染により農業用水として利用不可能であり、河北省を流れる海河の 5 割以上の水はどんな利用にも適さない水質になっています。さらに一人っ子政策を廃止したことで中国の水需要が高まると考えられ、より水ストレスが増加すると考えられます。

日本は高い経済力のおかげで、他国から水資源を仮想水※という形で調達し、世界の中でも豊かな生活を送ってきました。ところが、これからはそうもいかないと考えられます。アジア諸国を始め、世界各国では水の消費量が増えてきています。これまで日本が世界からかき集めた水資源も、世界の水資源の総量が増えなければ、将来的には水ストレス状態になってしまいます。海水淡水化などの技術を始め、日本には世界に発信していくべき技術やノウハウはふんだんにあります。それらを活用し、世界の水ストレスを救う救世主になんて明るい未来になることを願っています。

※仮想水：農産物・畜産物の生産に要した水の量を、農産物・畜産物の輸出入に伴って売買されていると捉えたものである



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。